

(事業所職員向け) 児童発達支援自己評価表 わくわくすまいる千葉みなと校

公表日：令和5年3月1日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6		
	2	職員の配置数は適切であるか	6		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6		視覚的な刺激が少なくするよう部屋の装飾はシンプルに、整理整頓している。
	4	生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6		
	5	送迎など子どもや保護者のニーズに合わせた体制を整えているか	6		問題が生じるたびに改善し、職員間で共有と安全を心掛けている。
業務 改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	1	人事考課制度が導入された。
	7	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6		
	8	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	1	事業所内で改善に向けた話し合いを行っている。
	10	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1	各自の取り組みのほか、勉強会を行っている。
適	11	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6		
	12	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	3	一部使用しているが、職員全員が使用できない。
	13	児童発達支援計画には、具体的な支援内容が設定されているか	6		

適切な支援の提供	14	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6		支援前に必ず計画書を確認している。
	15	活動プログラムの立案をチームで行なっているか	6		職員全員で考えている。
	16	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6		支援を積み重ねつためにある程度の固定化も必要である。
	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6		
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6		
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2	職員への周知と、児発管への報告、定期的に担当者会議を行っている。
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6		サービス提供表以外にも、職員用ノートを作り、その日の様子の詳細を記録している。
	21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6		
関係機関や保護者との連携	22	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6		
	23	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	2	4	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保険、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			
	25	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			
	26	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6		送迎時、その他特別な時間を作り支援内容やご様子を報告している。
	27	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6		個別支援計画書が必要と思われるご利用者や保護者様から依頼がある時に作成している。
	28	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	5	研修を受けたり、相談支援事業所と情報共有を行っている。
	29	地域との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	5	解放できる時間などご案内できると良い散歩などの外出時に挨拶する。

例	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		6	
	31	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっているか	6		送迎時にお家の様子など確認をしている。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6		適宜助言し、内容を職員で共有している。
	35	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6		
	36	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6		
	37	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6		
	38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6		発達段階や特性に合った言葉使いを心掛けている。
	39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	5	地域住民からご相談いただく内容には真摯に対応している。コロナ禍もあり、時間を限り、開放するなど発信していく。
非常時の対応	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6		年1回職員向け、年2回利用者向けに訓練を行っている。職員配置など役割を設定する必要あり。
	41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6		
	42	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6		エビベン研修など必要に応じて行っている。
	43	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6		個々のアレルギー情報を貼り、おやつ提供時に視覚的に確認できる。
	44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	1	事前に保護者様へ説明できていないため、計画書への記載が必要と思われる場合は保護者への説明を行う。

